



手を貸そう

国際ロータリー第2510地区
ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2510

ガバナー月信

2003-2004 GOVERNOR'S

2004

5

MONTHLY LETTER No.11

2004.5.1

2003-2004年度ガバナー

GOVERNOR
佐藤秀雄
SATO HIDEO

〒066-0041 千歳市清水町4丁目8番地1 シェルヴィルビル2F
電話 0123-42-2000 FAX 0123-42-2009
E-mail:d2510g@poppy.ocn.ne.jp

Cielville Bldg.2F, Simizu-cho 4-8-1, Chitose, Hokkaido,
066-0041 Japan
Tel.81-123-42-2000 Fax. 81-123-42-2009
E-mail:d2510g@poppy.ocn.ne.jp

CONTENTS

ガバナーメッセージ	1
国際協議会の報告	3
会長エレクト研修セミナー報告	4
河邨文一郎 P G ご逝去	5
国際大会ご参加の皆様へ	6
第4回家庭奉仕委員会勉強会の報告	7
青少年交換委員会報告	8
派遣GSE報告	10
地区クラブ奉仕委員会報告	13
第14回JGFR北海道大会のご案内	14
会員投稿/新入会員のご紹介	16
「地区大会in赤平」のお知らせ	17
日本事務局からのお知らせ/訃報	18
ポール・ハリス・フェロー/米山功労者のご紹介	19
ハイライトよねやま50	20
文庫通信	21
掲示板	22
3月会員数・出席率	23
地区カレンダー	24

ガバナーメッセージ



規定審議会に注目しよう！

ガバナー 佐藤秀雄

規定審議会は3年に一度開催されるロータリーの立法機関である。開催地は今回から以後、ロータリーの発祥の地シカゴで毎回開催される事が決まった。今年度は6月13日～19日の間開催され制定案、決議案あわせて427の案件が提案されている。審議会は世界529地区からそれぞれ選出された1名の代表議員で構成され、定足数を2分の1とし案件全てがここで討議され否決か採択かのいずれかに決定がなされる。審議会の決定は、世界の全クラブ（31,500余）の幹事に送付され、採択された案件に反対の意思表示をしたクラブが1割に達するとその案件は一時保留され、RI事務総長は保留された案件を世界の全クラブに賛否を問い合わせが過半数に達すると、その案件は無効となる。とRI細則は規定している。そこで注目願いたい案件はRI細則17.030.1の人頭分担金（手続要覧237頁）についてである。RI理事会は3年にわたり4ドルずつ値上げしたい、との改定案を提案している。日本の理事さんは8年間据え置いたし、その間の物価上昇を考えると相当ではないかと言う。地区の或るPGは為替相場が円高になっているのだから当然だと言う。私は、皮相的側面のみを捉えて良しとするには、いささか疑問を感じている。「ロータリーの友」誌2003.8月号20頁を参照願いたい。そこにはシカゴRC唯一の日本人会員であり元副会長までされた方が、「発祥シカゴRCの裏と表」という題で、東京北ロータリークラブで卓話した話が掲載さ

れている。ここでは2箇所にわたりシカゴRCの会員は425名の会員を擁している、と明確に話されている。RI公式名簿には222名の登録である。半数近い会員は…である。確かにロータリークラブはシカゴの4人の仲間から拡大し、122万人の大組織となった由緒あるクラブである。このことを最大限に評価するとしても半数弱の会員の人頭分担金を払わなくても良いと言う論理に大きな疑問を禁じえない。発祥のクラブだからこそ襟をただし甘えることなく、世界の会員をロータリーに惹きつけてやまない指導的クラブであって欲しいと切に願うのである。このことについて、同期4人のガバナーからRI日本事務局の大島四郎局長宛てに公開質問状を出したが、その回答は、RI公式サイトでは222名である、という形式的回答がきている。この様な由緒ある会員（シカゴRCの名誉会員は27名である。）を会員として正式名簿には登録しない。こういう扱いで世界の会員は納得するであろうか。不正に目を瞑り、取れるところから取れ主義的なRIのやり方には大きな疑問を感じると同時に義憤を覚える。後進国における分担金の滞納も規定から言えば終結しなければならないクラブがあるという。そういうものは看過し値上げに踏み切る。会員は敏感にそれを感じ取るからこそ、僅かな値上げに対しても疑問視を付するのである。4つのテストの「皆に公平か」は値千金の重みがあることを忘れてはいけないのでしょうか。

ガバナー日記(8)

2月26日(木) 15時から札幌パークホテルで地区ロータリー財団委員会を開催。2005～2006年度の財団シェア配分につき話し合った。シェア配分については、財団委員会だけでなく、配分される関係委員会を入れて十分に討議したうえで決定されるべきである。同日17時から札幌東RC創立45周年記念式典が札幌ロイヤルホテルで開催された。台湾大同RCと友好クラブ提携式典が16時から挙行されたと報告があり、続いて記念式典、記念懇親会へと移り盛大に華やかに行われた。坂東会長おめでとう御座いました。

2月29日(日) 室蘭プリンスホテルで地区チーム研修セミナーの開催。主役は遠藤エレクトであり私は招集者の役割りだけのため気楽に参加させていただいた。

3月4日(木) 地区ロータリーの友委員会が後楽園ホテルで開催。佐藤委員長からクラブの雑誌委員会の名称をロータリーの友委員会と改めるよう要請があったが、トップダウンの命令的なものではなく各クラブの自主性に任せるべきとの結論に達した。

3月5日(金) 地区補助金委員会を伏木委員長の会社会議室をお借りして実施。長沼RCから国際交流フェスティバル実施のため、千歳RCからは社会福祉法人の敷地に植樹のための資金として補助金の申請があった。千歳RCからは申請の取下げがあり長沼RCは申請の一部が認められた。

3月9日(火) 浦河RCの夜間例会に招待され地区代表幹事とともに参加。暖かいもてなしを受ける。浦河はやはり遠い、日帰りしたが、帰りは中国からの黄砂とガスで5m先が見えず、運転する木村代表幹事は疲労困憊、同乗した私たちも同様だった。三枝会長有難う御座いました。

3月11日(木) 臨時のガバナー諮問委員会を札幌グランドホテルで開催。次年度の組織図並びに地区委員会委員委嘱の件について話し合いを持った。特にWCS委員会の資金については、クラブが事業主体である

からクラブが大部分の費用を負担して実施するのが望ましいのではないか。

3月13日(土) PETS (President-elect Training Seminar) 会長エレクト研修セミナーが登別プリンスホテルにて、土、日の2日間に亘り開催された。2日目の全体会議の中で或るグループの会長エレクトから、ロータリーに入会してメリットは何ですかとの質問があったと報告を受けた。多分入会して浅い会員だと思うが、ロータリーは人生道場である事を忘れてはいまいか。それとも入会時におけるロータリー教育が行き届いていないのではないか。と危惧してならない。

3月20日(土) 森RC創立40周年記念式典、9時47分南千歳からJRで地区幹事らとともに森町のプラザ武蔵に向かう。14時受け付け、15時式典、16時から懇親会に入る。暴れている海老の皮をむき、醤油をつけて一気に食するは誠に持って痛快なり。又、本マグロを築地から取り寄せ参加者に振る舞ってくれた。23時帰宅、渡辺会長、三浦実行委員長有難う御座いました。

3月26日(金) えりもRCの夜間例会に招かれ事務所を13時に木村代表幹事、中村地区幹事、井上地区会計の4人で出発。4時間かけて襟裳に到着。少し時間があるのでえりも灯台まで足を伸ばした。30余年ぶりに森進一が歌った「えりもの春は何もない春」を口ずさみながら、灯台の岸壁から見下ろす海はヒュウヒュウと風に流され波立っていた。雪解け間もない襟裳の春は寒く、風だけが騒いでいる。ふとNHKで放映されたプロジェクトXが思い出された。苦節50年丸裸の山に木を植え、枯れても枯れても植え続けた襟裳の人達。そして素晴らしい漁港にした人達の事を思い浮かべると、地球上には素晴らしい人々が沢山いることを知り目頭が熱くなるのを覚えた。菅沼会長、岩本幹事、そしてえりもクラブの会員の皆さん本当に有難う。

国際協議会の報告



入りて学び、出でて奉仕せよ

529地区のガバナー・エレクトと配偶者が一堂に集い、皆が同じプログラムで国際協議会の研修を受ける機会に恵まれました。会場は、今年も米国カリフォルニア州アナハイムのヒルトンアナハイムで、大小の会議室が十分に用意され、客室も全員が宿泊していました。

2月15日(日) 入りて学び

12時半頃に到着、昼食後、東日観光の添乗員諸君が、手際よくチェックイン手続き、協議会登録を済ませてくれ、各自、自室で小休止とは言っても、旅装を解いたり、名刺交換の準備、プログラムの点検で結構忙しい思いをしました。16時から合同礼拝に引き続き、RI会長主催の歓迎セレクション、ビュッフェ式夕食が大ホールであり、外国語に不慣れな我々は、日本人同志で緊張しながらの食事でした。その夜は、これから1週間が思いやられ、睡眠剤の力で眠りにつきました。

2月16日(月) 2004-05年度プログラムの定義付け

8時45分から開会本会議、役員を含めると1300人以上が集まる中、マジアベ会長の開会宣言及び歓迎の辞、ロータリー加盟国の国旗入場式、ナイジェリア及び米国の国歌演奏の後、エステス会長エレクトから「次年度のテーマに関する講演」があり、「ロータリーを祝おう」のテーマ発表がありました。これに引き続き、日本人のガバナー・エレクトを2グループに分けて、グループ討論「2004-05年度のテーマ」が行われました。RI研修リーダーは、黒田正宏、上野孝、川尻政輝パスト・ガバナーで、2

ガバナー・エレクト

遠藤秀雄 (登別RC)

グループを交代で務めていただきました。午後からの第2回本会議で、会長強調事項がマジアベ会長から示され、直後のグループ討論で「識字率及び家族」、更に「保健及び水」について討議が行われました。

プログラムの一端をご披露しましたが、21日まで本会議が10回、グループ討論が16回、その日のテーマに基づいて研修が行われました。ご夫人方も、本会議以外に配偶者本会議や円卓討論、友情の家等のプログラムが組まれ、時間的余裕はなかったようです。

その日、その日のテーマが定められており、それに沿った本会議での話題が、すぐグループ討論の場で具体化され、深められてゆく教育的プログラムの組立て方の周到さ、合理性はみごとなものでした。そこにロータリーの伝統の重みと、その熱意に感動を覚えました。

ロータリーには親睦が大切です。18日以降の夜の部は、「国際親善晚餐会とダンス」、「理事主催のセレクション」、「国際祭りの夕べ」、「お別れ晚餐会と閉会本会議」が催され、活発な親睦活動やお国自慢で楽しい思い出ができました。特に、日本チームは「おはら節」を踊り大変好評でした。ご夫人全員の着物姿（美貌も含め）が圧巻だったようです。大阪での国際大会も、派手に宣伝して参りました。

今、当時の資料を見ながら思い出しても、心に残る意義深い研修会だったと感じています。と同時に、その成果が皆様方に旨くお伝えできるか、不安な気持ちでいっぱいです。宜しくご指導賜りますよう、お願い申し上げます。

会長エレクト研修セミナー（PETS） ロータリー財団・米山記念奨学会セミナー報告

会長エレクト研修セミナーは昨年同様、ロータリー財団セミナーおよび米山記念奨学会セミナーと同時開催という、一泊二日の日程で3月13、14日に湯の郷・登別温泉「グランドホテル」において開催され、総勢201名が集まりました。

先ず佐藤ガバナー点鐘のもと、遠藤ガバナーエレクトが次年度RI会長のテーマ「CELEBRATE ROTARY（ロータリーを祝おう）」について紹介され、プログラムにそって各次年度委員長より活動方針の説

明が続き、出席者らは熱心に耳を傾けていました。

セミナー終了後はお楽しみの懇親会が設けられ、和やかに歓談し合い友好を深めるとともに、研修2日目の銳気を養いました。

2日目は伊藤長英地区研修リーダーの基調講演が行われ、その後6つの分科会による「グループ討論会」を展開しました。各分科会場とも時間が足りないほど活発に意見交換し、次年度リーダーとしての研修が無事終了致しました。



**河 邑 文一郎 会員（札幌西RC）
平成16年3月30日ご逝去（享年87歳）**



ロータリー歴

1962年 8月21日 札幌西RC入会
1971～72年 クラブ会長
1972年 9月23日 RI第350・351地区年次連合大会実行委員長
1980～81年 RI第251地区第3分区代理
1984～85年 RI第251地区ガバナー
クラブでは、社会奉仕委員長、ロータリー情報委員長を始め多くの役職に就任されました。
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
米山功労者

亡き河邨パストガバナーを偲んで

1983-84PG 竹山涼一
(1997-99RI元理事)

今から丁度20年前の7月から当地区ガバナーに、私の後継者として就任された河邨文一郎先生が、去る3月30日の午後4時45分、入院先の札幌医大病院で逝去されました。残念でなりません。

医師として、又文化人（特に詩人）として万人の敬愛する河邨先生の功績は誠に偉大なものがありました。この辺の詳細は亡くなった翌日のテレビ・新聞等で殆ど皆さんがご覧になっておられると思いますので、この月信では特にロータリーの当地区指導者同士の想い出話を中心に拙文をしたため、追悼の辞に代えたいと思います。

当時はガバナー・エレクトという名称はガバナー就任の直前の国際大会で初めて与えられ、それだけ現職とノミニーとの接触が深く、まして同じ札幌市出身の場合は様々な会合に御一緒にする機会が多かったようです。

楽しかった想い出は、渡島半島の森ロータリークラブの創立20周年記念式典に先生と2人で私の運転する車で訪れた時でした。当時は高速も少なく、往復7～8時間の道を様々な会話で楽しく過ごしました。先生のそれ迄の半生の物語、或いはお互いのロータリー観の話し合い、ロータリーの過去や未来についての自由な意見交換、等々。そのとき初めて心底からお互いを理解できたと思います。

さて、河邨ガバナーの月信第1号にある彼のロータリー観とも言える一節を引用します。「人間は誰しも生き甲斐のある人生を望むものです。それには情熱を注ぎ得る仕事を持たねばなりません。それも、日々発展していく仕事を持つことと言えるでしょう。自分の仕事に情熱を吹き込み、それを通じて人生に生き甲斐を生み出してくれる最大の源泉がロータリーであると私は思います— 後略」

最後になりましたが、ロータリーとは別にこれだけは触れておきたいひとことがあります。それは札幌での冬のオリンピックの歌「虹と雪のバラード」についてです。いつ聞いても、30年経った今でも、心に響く素晴らしい歌詞であり、メロディーであると私は信じます。

河邨先生、それでは安らかにお眠り下さい。

合掌



国際大会ご参加の皆様へ

RI2004年国際大会（関西）事務局

いよいよ国際大会（関西）が開催される月になりました。登録者数も国内外を合わせて、お陰さまで4万人を突破し、皆さまのご協力があってこその結果であります。本当に有難うございました。

さて、ご来場に際してのご留意事項です。

●コングレスバッグ受取り

5月初旬にRIから届いた「登録封筒」に“HOST BAG VOUCHER”（バッグ引換券）が入っていますので、大阪ドームでお受け取り下さい。

- ・受取り期間：5月23日（日）12：30～15：00
- 5月24日（月）08：30～13：00
- 5月25日（火）08：30～13：00
- 5月26日（水）08：30～13：00

*大阪ドームでお受け取りになるものは、

1. コングレスバッグ（ホスト記念品袋）
2. ネームバッジ入れ（首にかけるもの）
3. 大会プログラム

●当日登録は下記の時間帯で両会場で行なわれます。

月日	場所	大阪ドーム	大阪国際会議場5F メインホワイエ
5月21日（金）			08：00～18：00
5月22日（土）			08：00～20：00
5月23日（日）	08：00～17：00		08：00～17：00
5月24日（月）	08：30～13：00		08：00～18：00
5月25日（火）	08：30～13：00		08：00～18：00
5月26日（水）	08：30～13：00		08：00～13：00

*信任状の査証提出先も両会場でとなっております。

●チケットイベント

- ・ホスト主催イベントのチケットは、実行委員会事務局へクラブ単位でお申込頂いた方へは、申込書に明記された送付先へ順次、郵送致します。
- ・RI主催のチケットは、RIからの「登録封筒」に同封されています。

国際大会（関西）でお会いしましょう！

札幌インナーホイールクラブ・ブースの御案内

2004年度ロータリー国際大会大阪市開催に於いて、札幌インナーホイールクラブのブース（ブース番号209）が5月23日から26日まで、リーガロイヤルホテルの友愛の広場に設置される事が決定しました。

インナーホイールは、ロータリアンの家族により結成された十万人以上の会員を有する国際組織であり、日本では札幌インナーホイールが唯一のクラブです。5周年を迎えた記念すべき年に大阪国際大会にブースを開設し、皆様に知って戴く事はこの上ない喜びでございます。

開会式に御出席の折りには、是非多くのロータリアンとその家族にお立ち寄り戴き、インナーホイールについての御理解、御賛同をお寄せ戴けますよう御案内申し上げます。

ブース設置場所：リーガロイヤルホテル2F 牡丹の間

札幌インナーホイールクラブ

会長 笠原 不二子

第4回家庭奉仕委員会勉強会の報告



地区家庭奉仕委員会

委員長 和田 壬三 (札幌幌南RC)

3月20日(土・祝)に、北星大学教授の相馬幸子先生を講師にお願いし、先生のライフワークである児童虐待問題についてお話を聞きしました。先生は児童虐待をやめられない両親からのカウンセリングを30年以上にわたり続けられておりますが、そのご経験から、下記のような虐待スペクトルがあると申されました。

1. 虐待スペクトル

一般的な育児不安から、不適切な育児、育児放棄(虐待の恐れ)の延長に軽度の児童虐待があり、中等度の虐待、更に重度の虐待へと連続しているというのです。

即ち、「一般的な育児の悩みの中に児童虐待の要素が含まれている。全ての母親が、何らかの育児の悩みを持ちながら子育てをしている。健全な育児をしているといわれる母親も、理想的な育児をしているのではなく悩み、間違いながら育児をしている。悩みの程度や困難によって、前記のいくつかの層に分けられるが、境界はあいまいである」ということだそうです。

2. 相談者の内容

現実に虐待のカウンセリングを受ける方は、虐待者(70%)や目撃者(25%)が大半で、被虐待者からの相談は例外的であるとのことです。

虐待の原因になる要因の半数は、母親の育ちにある。又3分の1は、人間関係の破綻、及び母親に病的な精神症状が認められる、とのことです。

3. 虐待する親に共通して認められること。

(虐待の3点セット)

ア、自己評価の低いこと。

(私はだめ人間、母親失格とよく訴える。)

イ、他人に対する怒りの感情を持っている。

(親、夫、社会、自分、など様々で、子供がはけ口になっている。)

ウ、密室状況の中で暮らしている。

(誰も親身に相談する人がいない。)

4. 相馬先生のカウンセリングの基本的な姿勢。

ア、そんな酷いと思える行動でもその人なりの理由がある。

イ、どんな問題にも例外(うまくいっていることがある)がある。

ウ、マイナスよりプラスの部分に目を向ける。

その上で、以下のように具体的に聞くということです。

ア、決して、虐待や不適切な子育てを責めない。

逆に力になることを伝える。

イ、関心を持ってよい聞き手になる。(説教しない。教えない。アドバイスしない。反対しない。関心を持って聞く。)

ウ、劳わり、劳いの言葉をかける。(大変だね。よくやっているね。頑張っているねなど。)

エ、誉めること。(母の育児態度も、子どもが順調に育っていることも)

オ、未来の希望について聞く。「どんな風にしたら少し楽?」)

先生のお話から、結局児童虐待問題が、このように病的に進行しているのも社会の教育力が減退したためということが良く分かります。

とにかく「おはよう」でも何でもいいから、一声かけて社会の中で生かされていることを実感しながら生きしていくことが大切だということが改めて理解されました。

過日、江差RC主催のシンポジウムにおいて、中学校の校長先生が、江差地方には昔から「おせっかい」という意味の言葉があり、他人のことでも介入するという慣習しがある。それが、良い意味で機能していると言っていたのを思い出しました。

家庭において、一声の声掛けが出来ないようでは社会において他人に一声かけるということは、無理だと思います。先ず身内から、一声かけるという心がけが大切ではないでしょうか。

子どもの虐待と、その防止のための私の試み(あいば さちこ)

1. 虐待と一般の子育ては連続している

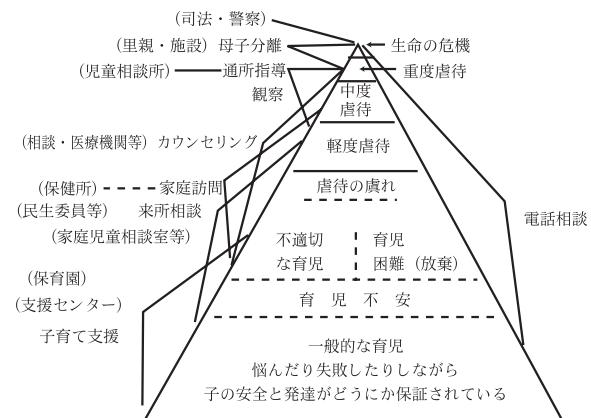


図1 虐待スペクトラム

青少年交換委員会報告
〔SPRING SKI CAMP de NISEKO HIRAFU〕



アリサ



転んでもリンダ



本格派キャシー

3月20日（土）、21日（日）ニセコヒラフのホテルスノーユニバースにて、スプリングスキーキャンプが行われた。留学生、派遣学生等、新世代が16名、ホストファミリー、ロータリアン、カウンセラー、地区委員等が8名、計24名が羊蹄山の頂を横目に眺めながらスキー、スノーボードをおおいに楽しんだ。初めてで怖いよーと音を上げたアリサ、転びながらも樂しーとなかなか山から下りないリンダ、スティブンやリンダにスノーボードを一生懸命コーチしていたキャシー、もう1回もう1回と皆を驚かせたジェ

ンマ、早くから到着してひと滑り終えていたヒューとエバン。由仁からやってきたしっかり者の次期派遣の翔兵とエバン、前日から野澤委員長宅で過ごしたケイとジェンマ、次期派遣の茉由も沙耶加も彩知も寿理ものびのびとスポーツを楽しみ、いい汗をかけていた。次期派遣のジェンマのホストファミリーである杉本家は、海外経験豊かで、なるほど理解のあるお父様と、姉の茉莉さんも参加して下さった。ありがとうございました。



沖縄、大阪、埼玉人と



お前ら、いい加減にせーよ【赤裏】



お風呂どこ???

メキシコには、スキーリゾートは無いと言うリンダのすべりは、2回目とは思えぬほど達者であった。(30秒おきに転んでいたけれど)、カナダのキャシーは、さすが本場、足をテーピング、準備体操も念入りにO-エバン [オーストラリアのエバン] にアキレス腱を伸ばしてもらって20分以上もかけていた。リンダにも準備体操をしろ!と言ったら、ひざを2回屈伸させ、なんと2秒で終わって。楽天的でユ

モアのあるリンダは、ことあるごとに笑いを引き起こしてくれた。来たばかりなのにヒューの日本語は以前より勉強していただけあって、ものすごく上達していた。夕食のマグロの刺身をおいしそうに食べていた。A-エバン (アメリカンのエバン) は、「いやだよ、俺。」と日本人そのもので、キッチンから夕食時、納豆を2パックもらって【納豆が無いと生きていけないらしい】みなを驚かせていた。

ちょっと弱音を吐いていたアリサも夕食後のカラオケタイムでは、元気な歌を聞かせてくれたし、茉由や光にアクセサリーを見せたりして仲良しが増えたようだった。初めてで、足の痛くなったスティブンは部屋で9人の友達にEメールをして、満足げで

あった。沙耶加も彩知も寿理も光もカラオケタイムに大好きな歌を思い切り歌い、アメリカやオーストラリア、メキシコ、カナダの乗りのよさを肌で感じて次期派遣の参考になったようだった。夕食後、9時からのナイトレクでは、キャシー、



ケイと沙耶加



日本語上手なヒュー



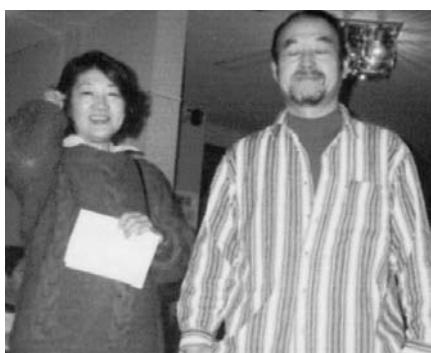
翔兵と「俺、納豆」のエバン

A-エバン、ヒューの3人に全てを任せて、3つのゲームレクを行った。さすがに人を楽しませるのが上手で、大人もつい夢中になって真剣勝負をしてしまった。余市RCの佐々木忠会員が、格安にナイキ

のキャップとタオルを提供して下さり、みんなとても喜んでいて、感謝！！！ありがとうございました。上磯より増田幸久会員様、遠い所、リンダ、キャシー、スティブンを引率して下さり感謝申し上げます。



おいしい！ジェンマ



スキー上手の高橋麗秋さん



おかわり！はやくして!!

こうして、たくさんの笑顔と交流できたことで、子供たちもまた一回り大きくなったようです。また、事務局の土田先生、赤裏委員、30年ぶりの野澤委員長のスキーの指導はじめ、山の上の管理指導ご苦労様でした。

皆様の暖かいご協力で、楽しい春のスキーキャンプを無事に楽しく終えることができました。心より、御礼申し上げます。

(文：地区青少年交換委員 荒木麻美子)

派遣 G S E 報告

第3830地区・フィリピン（受入地区）

GSE副委員長 大場 康弘

3月11日（木）にGSEチームは2泊3日でパラワン島にあるクラブ、プエルトプリンセサロータリークラブを訪問しました。

皆さん真っ赤に日焼けして帰って来られました。素晴らしい海のきれいさに皆さん感動を覚えたようです。本当は帰ってきたくなかったようですが…。

到着日から私が2日間お世話をさせていただきました。正直なところ、皆さん毎日の大変なスケジュールで疲れもたまっているはずです。ここで小休止をさせてあげようと思い、この2日はたいした予定も入れず、グルメツアーとちょっとした訪問を行いました。

まず、フィリピン総合病院を訪問しました。案内をして下さったのはルイサ医師で、彼女はLINGKOD ER財団を立ち上げました。直訳すると救急治療室への奉仕活動です。フィリピンの国立病院は予算が足りません。この病院には一番最低レベルの患者が運ばれてきます。お金はありません。病院は一応国立なので医者は診てはくれますが、注射針の一本から点滴、薬、検査費用は全部実費です。ほとんどの患者さんには予算が回らず、自分で払うか家族が工面してきます。

この工面ができず緊急を要する患者さん、例えばストリートチルドレン、物売りなどが交通事故にあった場合など、家族がいませんのでお金はもちろんありません。そういうケースを何とか救おうとしてこのLINGKOD ER財団が設立されました。この財団は約2千人の医学生とインターのお医者さんが参加しています。

費用はいろいろな団体、企業、ロータリークラブなどよりの寄付でまかなわれております。

パラワンよりの到着後、ホテルへチェックインし、昼食をとりにチャイナタウンへ行きました。そこで

は有名な飲茶屋さんでお昼になりました。

その後、フィリピン総合病院を訪問しました。病院到着後、先生よりこの病院の現状の説明を受けました。GSEのメンバーの表情は真剣そのものです。その後病院内を案内していただきました。写真でもおわかりのようにERが改装工事中ということもあって、廊下には患者さんがあふれ返っています。ストレッチャーはクッションなしのステンレスです。これが廊下に並び、運のいい患者さんだけがこのステンレスのストレッチャーに寝れます。それ以外は廊下の通路になります。

これらの写真はERともう満杯で病室が無い人たちがひしめき合っています。その最中にも破傷風の治療費（千円）が無かった子供が最悪の事態を招き、気管支に送管作業中をしている場面に出会いました。

小嶋さん・福地さんは真剣そのもの、小嶋さんはさすが看護師、医者の不器用さに見かねて自分で近くまで行ってもう少しで手を出すところでした。呼吸器も手動式でしかありません。もちろんお金が無いから機械式のものを使えません。手動式も古く作業中に管が外れるような始末。このようなシーンに皆さん唖然としておりました。

最後に、ルイサ医師より「皆さんにできることができたら何でも結構です。中古の医療機器、期限切れの薬でもなんでもいいので協力をしていただけたら」との要請を受けておりました。

GSEの皆さんは今までと違った本当の意味での勉強をなさったはずです。誠に不謹慎ですみませんが、皆気分を入れ替えて、夕飯は韓国料理に行きました。今までのフィリピン料理攻めにそろそろ飽きてきたメンバーは大喜びでかぶりついていました。

12日は日本大使館を表敬訪問します。

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER 2003-2004



パーティGSE委員長からのチームメンバーの近況

3月13日(土)にはコルテス・ガバナー主催の素晴らしい日本食の歓迎夕食会がありました。その後、裕美(小嶋さん)が少しアレルギー気味になり、そして信昭(福地さん)が発熱して二人ともホテルに残る一方、残りのメンバーは翌日週末のビーチに行きました。慎二(佐久間さん)と拓美(紺野さん)はヨットに乗って少し船酔いだったと聞きました。しかしながら、みんなそんなに長く具合が悪くはありませんでした。多分多くの活動で疲れたのでしょう。謙(戸部さん)はずーっと全く元気でした。

私は日曜日に裕美を連れて、チームメンバーが新しいホストファミリーに移動する途中、スターバックス・コーヒーショップに案内しました。信昭はホテルから彼の新しいホストに連れられましたが、彼は日本語を話し、奥さんは半日本人ですので、家では日本語と日本食で楽しんでいるようです！みんな現在は首都マニラの南地区に滞在しております。今日彼らはコレヒドール島(マニラ湾口の火山島)観光に行き、今晚、私は北海道からのGSEチームメンバーと一緒に米国ウエスト・ヴァージニア州からのメンバーも迎えてクラブ例会に出席致します。

3月28日(日)、GSEの皆様とのお別れパーティーがありました。皆様本当にお疲れ様でした。相変わらず小嶋メンバーは涙もうろかったです。私共、第3830地区GSE委員会としましても第2510地区のGSEのメンバーの皆様と共に楽しいひと時が過ごせましたことを大変に喜んでおります。これを機に第2510地区と第3830地区が国際的にまた友好的に交流できることを期待しております。皆様には何もしてあげられませんでしたが、楽しい思い出とフィリピン人の友達をたくさん作っていただいたことと思います。

GSEの皆さんには将来このフィリピンでの5週

間の経験と勉強を世界のコミュニティの為にLend Your Hands!していただけたら幸いでございます。本当に素晴らしい思い出をありがとうございました。是非もう一度フィリピンにロータリアンとして戻ってきていただき、フィリピンのコミュニティにもお手を御貸しいただけたら幸いでございます。また第2510地区の佐藤ガバナーをはじめ国際奉仕委員会の皆様、GSE委員会の皆様、IT委員会の皆様の温かいご協力を感謝いたします。大変にご苦労様でございました。



地区クラブ奉仕委員会報告



地区クラブ奉仕委員会

委員長 羽 部 大 仁 (札幌幌南RC)

日 時：2004年3月26日（金）19：00～21：30

場 所：札幌東急イン

出席者：富原PGカウンセラー、羽部委員長、金子副委員長、矢橋委員、戸部次期委員、山本次期委員

報 告：地区クラブ奉仕委員会の大きな任務は、地区協議会におけるクラブ奉仕部門を担当することである。クラブにとってクラブ奉仕は最も重要で、ロータリーの根幹をなすものである。地区委員会として、各クラブにその重要性をどのように伝えることができるか富原PGカウンセラーのご参加を頂いたので、忌憚のない委員の意見に種々御指導を頂いた。

1) 地区委員会として出来ること—今年は規定審議会開催の年、前回の規定審議会では、

一業種一人制の職業奉仕の大前提が崩れかけたように感じる。是非各クラブの意見を分析してロータリーの理念を守って欲しい。もう一度ロータリーの原点に帰るべきだ。

- 2) 会員増強と退会防止—ロータリーは近年会員数を減少し続けているが、只闇雲に増強では益々おかしくなる。量より質が大切ではないか。「超我の奉仕」の真理は普遍である。ロータリー情報の欠落も問題である。クラブ奉仕委員会は情報委員会と連携をとつて、地区内会員にクラブ奉仕の重要性を伝えることが必要である。
- 3) 新旧委員の引き継ぎ—今年度まで3年間委員を務めた金子副委員長が勇退され、現手稲RCクラブ山本会長が次期委員に、又戸部ガバナー補佐が次期委員に選任された。



第14回 JGFR北海道大会のご案内

【日本ロータリー親睦ゴルフ全国大会】

地区親睦活動委員会
委員長 灰野 篤 (札幌北RC)

開催日時：平成16年6月14日（月）雨天決行

大会会場：札幌ゴルフ俱楽部 輪厚コース

(バッグ送付先) ☎ 061-1264 北広島市輪厚77 TEL 011-376-2231

参加資格：全国のロータリアン並びに配偶者・家族とする。

競技方法：18ホールストロークプレイ（新ペリア方式）

*スタート時間及び組合せ等は当競技実行委員会におまかせ下さい。

後日、組合せ及びその他競技細目などは参加者各位にご郵送いたします。

参加登録費：登録費は15,000円です。

但し、ご夫婦ペア参加の方はお二人様で28,000円です。

ゴルフをされないご夫人の懇親会参加費は10,000円です。

*参加登録費の内訳は、表彰式・懇親会費・賞品記念品・通信費及び名簿・案内書の印刷代などで、宿泊・交通費並びにゴルフプレイ代金は含まれません。参加登録費は参加お申込と同時に下記口座までお振込み下さい。5月16日(日)までにご入金が無い場合は、正式な受付とはいたしませんのでご了承下さい。

振込口座：北洋銀行光星支店（店番036）

口座番号：普通預金 0590480

口座名：JGFR北海道大会事務局

*振込者名は必ず参加申込者名と同一の個人名にてお願いします。

*振込手数料は参加者負担です。

プレー費等：ゴルフプレイ費、宿泊・交通費、飲食並びに個人的諸費用は参加者各自のご負担となります。

募集人員：150名（先着順にて締め切ります）

*定員後の参加お申込者には事務局よりご連絡いたしますが、その他におきましては基本的にはご連絡をいたしませんのでご了承下さい。

申込方法・締切：平成16年5月14日（金）必着分まで受付いたします。

クラブ宛送付済のお申込用紙に必要事項をご記入の上、FAX（011-200-2517）にお送りください。

キャンセル：平成16年5月14日（金）まで

お申し出があった場合には、大会終了後送金手数料などの実費を差し引きいたしまして、ご返金いたします。尚、上記以降のキャンセル分につきましては準備の都合上、登録費は一切返金いたしませんので予めご了承下さい。

参加者氏名変更：平成16年5月14日（金）まで可。以降はキャンセル扱いとなります。

表彰式及び懇親会：平成16年6月14日(月) 15:00開始予定

札幌ゴルフ俱楽部 輪厚コース内（予定）

親睦ゴルフ：平成16年6月15日(火)

(オプション) 北海道のJGFR会員お勧めの下記コースをご用意いたしておりますので、参加希望コースをお申込用紙にご記入下さい。

各コースともに定員になり次第締め切りといたします。

1、ANAダイヤモンドゴルフ俱楽部

8:30頃スタート 先着10組

なだらかな丘陵を生かして造られている樹木豊かな丘陵・林間コース。富澤廣親設計コース。札幌から車で約70分（高速道路利用）。新千歳空港から15km、約20分。

※カート（4名乗り）先着10台。悪天候の場合は利用不可。

※ご希望の方は申込用紙備考欄にご記入ください。

2、北海道クラシック早来コース

8:05頃スタート 先着5組

自然の美しさを余すところなく取り込んだ優美なコース。ジャックニクラウス設計林間コース。札幌から車で約70分（高速道路利用）。新千歳空港から車で15km、約15分。

※カート（2名乗り）先着5台。各組1台まで。

※ご希望の方は申込用紙備考欄にご記入下さい。

3、シャムロックカントリー倶楽部

8:00頃スタート 先着5組

フラットな中に緩やかなアンジュレーションがあるコース。梶谷穂月設計コース。

札幌から50km、車で約60分。新千歳空港から1.8km、車で約5分。

※カート（4名乗り）が利用可能です。

4、その他ご希望コースがございましたら、1組以上のグループにてお気軽にお申し出下さい。こちらにてお手配いたします。

5、お申込み・ご利用代金支払い方法について

大会参加申込用紙に、お手配希望事項を合わせてご記入の上、FAX（011-200-2517）にてお申込みください。ご希望に添って各施設のご予約をお取りした後、6月上旬に大会組合せ表とご一緒に利用券・ご請求書を送付いたします。ご利用内容確認の上、代金につきましてはJALトラベル北海道の指定口座までお振込みください。万一ご希望に添えない場合は、事前にご連絡申し上げます。

6、お申込み・お問い合わせ

株式会社 JALトラベル北海道 札幌第2支店「JGFR北海道大会」

担当・団子 匡（ずしただし）／原 涼子

TEL : 011-200-2502

FAX : 011-200-2517

営業時間：09:00—17:30（月—金）土・日・祝日は休業

申込締切日：平成16年5月14日（金）必着分まで

会員投稿



私は思わぬ病魔に襲われ、病院のベッドで白い天井、点滴とニラメッコの毎日でしたが、そんな折り、ある郵便物が届き、心洗われるような感動と出会い、生きている喜びをかみしめています。

送り主はロータリアン仲間のA女史（外国出身、ご主人もロータリアン）で、あるお坊さんが著した、福音「一語一会」という本でした。

私は浄土真宗の信徒ですが、宗派を問わず聖書をはじめ各種の図書を時折、目を通し心の糧とし講演などにも活用してきました。

「一語一会」は易しく気軽に読め、人生訓、人の心（みちしるべ）、人との付き合い等々、本当に心が癒され、病床の枕元から離せない1冊で、毎日繰り返し読ませて頂いております。

札幌はまなすロータリークラブ

高井 悅吉 会員

A女史は、心暖まる手紙を添え「1日も早い快方を祈っています…」とあり、勇気づけられ感謝の毎日を過ごしています。

*私の入院は2回目で最初は今から51年前の昭和27年（1952）11月で、大学1年の東京時代。当時はまだ“戦後”で、故郷には電話、健康保険もなし、もちろん銀行の振替口座もなく、すべて電報で、手術代、保証人のことなどやりとりしました。手術（盲腸・虫垂炎）は成功、以来70歳まで現役、嘱託と“無遅刻、無欠勤”で、健康が自慢でしたが、残念でなりません。

*最近、札幌東ロータリークラブの遠藤正義さんが同じ部屋に入院されました。お互いに1日も早い回復を願っています。

祝

新入会員のご紹介

岩見沢R C



石原 直樹 会員
平成16年2月27日入会

岩見沢R C



中路 幹雄 会員
平成16年3月5日入会

岩見沢R C



斎藤 誠一 会員
平成16年3月19日入会

ローターアクトクラブ 「地区大会 i n 赤平」のお知らせ

(主管 赤平RAC)

大会キヤッチフレーズ

「自然がいっぱい！空気がおいしい！たまには自然の中で地区大会!!!」

と き：5月29日(土) 午後4時30分

ところ：赤平市エルム高原家族旅行村

ロータリアン登録料 8,000円 (〆切5月15日)

宿泊費 ケビン 3,000円

ホテル 7,000円程度

振込口座：北洋銀行赤平支店 普通3118260

赤平ローターアクトクラブ

地区大会会計 水内智子

赤平市の自然体験型観光施設で大自然を活かした大会を開催し、ローターアクター、ロータリアンの交流を促進することをコンセプトとしています。楽しいアトラクションもご用意しております。

多数の参加登録を心よりお待ち申し上げます。

赤平RC会長 布 施 洋 一

赤平RAC会長 伊 藤 明 和

申し込み先：FAX 0125-33-9808

(FAX受付時間：午前8時～午後8時)

お問い合わせ先：赤平RAC会長 伊藤

(TEL090-8374-0865)

『友』インターネット速報

ニュースバスケットが3月末日で終了

国際ロータリー (RI) とロータリー財団の情報をよりタイムリーに配信するため、RIホームページのニュース部門を4月1日に拡大します。新情報が週間を通じて更新されるのに伴い、隔週で更新していたニュースバスケット (Rotary News Basket) は、3月31日発行号が最後です。最新情報を入手するためにも、今後、RIのホームページを頻繁にチェックすることをお奨めします。

RIホームページ：www.rotary.org

(2004年3月23日 No.129)

児童基金の創設、ロータリー財団管理委員会が認可

2004年2月にアナハイムで開催された国際協議会で、ロータリー財団管理委員会のジェームズ・レイシー委員長は、同財団の恒久基金の中に新しく「児童基金 (Children's Fund)」の創設を認可したと発表しました。

同財団は米貨1万ドルまたはそれ以上の拠出を即座に受け入れ、同財団遺贈友の会も同基金への寄付を約束しています。

(2004年3月23日 No.129)

大阪（関西）国際大会はもうすぐです

国際大会への旅行の計画は万全ですか。各クラブでは、電車や飛行機、そしてバスの手配を済ませたころでしょうか。会場への交通につきましては、各クラブで用意されたバスではなく、公共交通機関をご利用ください。

大阪ドームをはじめとする各会場は、バスなどの乗降できる場所が非常に狭く、皆さま方がバスで来場されると、その乗り降りに長い時間がかかり、また、大阪市内の交通渋滞を引き起こす恐れもあります。

従いまして、バスで来られる会員の皆さま用に、大阪市内に、バス専用の駐車場が用意されています。いずれも会場へは、地下鉄などの公共交通機関で、簡単に移動する場所です。どの駐車場を利用するかにつきましては、実行委員会から、各クラブへ案内が届く予定です。

なお、大会にご登録された方につきましては、大阪市内をはじめ、京都、神戸などの私鉄、地下鉄で利用できる「スルッとKANSAI」カード（東京ならびに近郊で使用できる「パスネット」の関西版）が用意されることになりました。クラブ宛てにお送りしますので、ご活用ください。

(2004年4月13日 No.132)

日本事務局からのお知らせ

2004年7月1日より、資料のご購入手順が下記の
ように前払い方式に変更になります。

1. 資料をご注文いただきます。
2. 注文後に当方にて在庫確認を行います。
3. ご用意可能な資料についての請求額をご連絡いたします。ご連絡はFAX、電話、電子メールや郵便によります。
4. ご請求額を所定の振込口座へご入金いただきます。
5. 入金確認が済みましたら、領収書を同封して、
資料をご発送申し上げます。

ご注文いただいた資料の在庫が不足している場合
や、資料が既に絶版になっている場合をはじめ、ロー

タリー・レートや資料単価が変更になっている場合
もございますので、ご請求額の連絡を受けた後に、
お振込みいただきますよう、宜しくお願ひ申し上げ
ます。

「ロータリーの友」誌にご協力いただきまして、同
誌2004年6月号にも本内容が掲載される予定ですが、
機会がございましたら、お支払い手順の変更をご周
知いただけますよう宜しくお願ひ申し上げます。

国際ロータリー日本事務局

資料室 森 智 洋

T E L : 03-3903-3194

F A X : 03-3903-3781

訃 報 心よりご冥福をお祈りします



藤谷武一 会員（函館北RC）
2004年1月3日ご逝去（享年68才）
ロータリー歴等
1998年7月入会
2000～2001年度 会員選考委員長
ポール・ハリス・フェロー



横山安行 会員（札幌東RC）
2004年2月22日ご逝去（享年68才）
ロータリー歴等
1972年3月23日入会
1988～89年度 社会奉仕委員長
1993～94年度 副会長（職業奉仕委員長）
1995～96年度 第37代会長
ポール・ハリス・フェロー、米山功労者



野澤悌三 会員（札幌東RC）
2004年3月19日ご逝去（享年81才）
ロータリー歴等
1964年9月17日入会
1973～74年度 SAA
1974～75年度 国際奉仕委員長
1980～81年度 第22代会長
ポール・ハリス・フェロー、米山功労者



国兼信一 会員（函館五稜郭RC）
2004年3月20日ご逝去（享年82才）
ロータリー歴等
1970年1月入会（チャーターメンバー）
1975～76年度 会長
1989～90年度 第11分区分代理
マルチブル・ポール・ハリス・フェロー
米山功労者



西尾長光 会員（札幌南RC）
2004年3月24日ご逝去（享年76才）
ロータリー歴等
1956年6月22日入会（チャーターメンバー）
1980～81年度 第25代会長
ポール・ハリス・フェロー



関口清 会員（札幌モーニングRC）
2004年4月9日ご逝去（享年63才）
ロータリー歴等
1988年6月23日入会（チャーターメンバー）
2001～02年度 第14代会長
2003～04年度 地区友情交換委員会委員
マルチブル・ポール・ハリス・フェロー

ロータリー財団へのご協力に感謝申しあげます

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

芦別 R C	土山 久男	会員	3月5日
札幌手稲 R C	石田 誠	会員	3月19日
	平田 勝美	会員	3月19日
札幌東 R C	南部 春生	会員	3月26日
札幌真駒内 R C	神谷 英光	会員	3月5日
	中山 裕視	会員	3月5日
函館東 R C	吉村 昭二	会員	3月26日

ポール・ハリス・フェロー

江別西 R C	増山 柳	会員	3月26日
札幌幌南 R C	黒済 雄孝	会員	3月19日
	柳 孝一	会員	3月19日
上磯 R C	木下 康昭	会員	3月19日

米山記念奨学会へのご協力に感謝申しあげます

米山功労者

札幌東 R C	梁川 修	会員	3月22日
札幌南 R C	小林 昌志	会員	3月19日 第4回
函館五稜郭 R C	伊藤 弘之	会員	3月26日
	川上 誠	会員	3月26日
	菊地 喜久	会員	3月26日
	大日向 豊吉	会員	3月26日
苫小牧 R C	圓谷 敏彦	会員	3月2日

米山功労クラブ

江別 R C	3月19日
函館五稜郭 R C	3月26日

(財)ロータリー米山記念奨学会ニュース

【ハイライトよねやま 50】

2004年4月13日発行

1. 寄付金速報～残りあと3カ月

3月までの寄付金は、前年同期と比べ5.1%減、約6千7百万円の減少でした。普通寄付金が3.8%減、特別寄付金が5.9%減です。当月は、第2620地区静岡南RCの会員（故人）の奥様より、ご逝去されたご主人をしのばれて、1千万円のご寄付をいただきました。詳細は次号に掲載いたします。今年度も残りあと3カ月となりました。普通寄付金を納入されていないクラブは、早急にご送金くださいますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

2. 2004-05年度地区米山奨学委員長セミナー開催報告 ～2004年度に向け、キックオフ～

3月31日(水)に東京・品川のホテルパシフィック東京にて、2004-05年度の地区米山奨学委員長セミナーが開催されました。全地区の委員長が一堂に会す絶好の機会、また、半数を超える20名が新任であられたこともあり、いずれの委員長も、熱心に他地区との情報交換に努めておられました。「多くの会員といかに米山の“感動”を共有するか」「その感動をいかに寄付につなげるか」など、例年以上に、米山奨学事業の根本に立ち返る活発な議論がなされて、「時間が足りなかった」との声も多く寄せられました。引き続き、地区の垣根を越えて情報交換していただけよう、新しい委員長のマーリングリストも開設しました。ぜひご活用ください。

3. カウンセラー研修会実施状況【中間報告】

米山奨学会では2003年より、カウンセラー研修会（地区内奨学生数×3,500円の補助費あり）の全国実施を呼びかけています。これまでに34地区中17地区で実施されました。研修会プログラムは各地区で工夫しています。以下に実践の一例をご紹介いたします。

- ・指導教員や留学生センター教員による講演
→「留学生の実情理解や実践的対応のヒントとして有益。また、大学側への疑問や要望をその場でぶつけることで、お互いの理解が深まった」との報告がありました。
- ・カウンセラー経験者の体験報告
- ・元奨学生からの意見発表
- ・カウンセラー同士のディスカッション
研修会を実施した地区では、カウンセラーの不安解消、経験者を含めたカウンセラー会設立への

呼びかけなど、有効な結果に結びついたとの報告が寄せられています。また参加者からの要望として、「なるべく早く、できれば4月に実施してほしい」「初期研修のほかに、フォローアップ研修も必要」との声があります。各地区の事情に合わせて、年間計画への効果的な組み込みをお願いいたします。

4. 米山奨学事業の成果はいかに

～米山奨学生の博士号取得状況～

奨学生や学友から博士号取得の報告が日々と届いています。この3月に博士の学位を取得したのは今までのところ55人。7割が医学、工学、農学などの理系分野ですが、一般に取得が難しいとされる文系分野も、文学・経済学・社会学などで健闘しています。例年140人ほどが博士号を取得していますが、奨学生が米山奨学会への報告を忘れてしまうこともあります。博士の学位取得者には、米山奨学会よりお祝いの時計をお送りしていますので、世話クラブ・カウンセラーの皆様からも、ぜひご報告くださいますようお待ちしております。

5. スリランカの学友が旭日中綬章を受章

在スリランカの米山学友、チャンドラシリ・フェルナンドさん【1982-84年／東北大学大学院／仙台西RC】が、平成15年度秋の叙勲で、日本政府より勲三等旭日中綬章を贈られました。

フェルナンドさんは、国費留学生として来日した後、1982～84年に米山奨学金を受けて、東北大学大学院にて公法学を学び、修士号を取得。帰国後は、スリランカ警察庁に入り、現在は同庁の上級副長官を務めています。スリランカ警察に、日本の交番システムや「5S運動」を導入して、日本・スリランカ間の警察協力推進に寄与したほか、コロンボ市の治安が悪化した際には、在留邦人の保護のために情報提供や警備指導に尽力するなど、まさに母国と日本との懸け橋として活躍し、その功績が今回“叙勲”という形で評価されました。

フェルナンドさんは、「もし、米山奨学金の支援が無かったら、日本での勉学を続けることもできず、このような栄誉ある勲章を受けることもなかっただでしょう。支援してくださった日本のロータリーの皆様に、心から感謝いたします」とコメントを寄せています。

6. カウンセラーからの便り

～米山学友がネパール国王から表彰【第2670地区】～

米山カウンセラーから嬉しいニュースが届きました。ネパールの学友、ラム・チャンドラ・ブサルさん【1999-2000年／愛媛大学大学院／北条RC】が、母国で学術功労賞を受賞し、ネパール国王からメダルを授与されました。修士2年次に米山奨学生となったブサルさんは、夫妻でクラブのイベントにも積極的に参加し、会員の皆さんとの交流を深めました。北条RCの皆さんからの厚い好意は、夫妻の3人の娘さんをネパールから日本に招待するという大きなプレゼントとなったそうです。ブサルさんは、愛媛大学で柑橘についての研究を続け、見事に農学博士号を取得して昨年帰国。ネパールでは、農林水産省の研究職に就き、その将来を嘱望されています。

ブサルさんのカウンセラーを務めた重見誠吾氏(北条RC会員／第2670地区米山奨学委員)は、喜

びをこめて次のように心境を語ってくださいました。「カウンセラーとして、今まで4人の男子奨学生をお世話してきました。私には息子がいないので、自然と息子がいたらこんな風に付き合うのかなという交流を持ちました。私の宝は、韓国、中国、マレーシア、そしてネパールに生きています。ネパールで、ブサルさんがまず大輪の花を咲かせました。彼らを誇りに思うとともに、彼らとの出会いを与えてくださった米山奨学制度に感謝しています。」

財団法人ロータリー米山記念奨学会

編集担当：峯・野澤

Tel : 03-3434-8681 Fax : 03-3578-8281

問い合わせメール：

highlight@rotary-yoneyama.or.jp

米山記念奨学会ホームページ：

<http://www.rotary-yoneyama.or.jp>

文庫通信(199号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、1万9千余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

新着のロータリー資料から

- ◎ 「『ロータリーの綱領』について」 吉松成人 2004 2p (D.2730 ガバナー月信)
[申込先：ロータリー文庫 (コピー)]
- ◎ 「ロータリー地域社会共同隊 (RCC) ガイドブック」 D.2760 2003 172p
[申込先：川井健司 FAX (052) 582-9087]
- ◎ 「ポリオ・プラス活動の歩み (2000~01、2001~02年次)」 D.2520 2003 13p
[申込先：ロータリー文庫 (コピー)]
- ◎ 「ロータリー、その原点と変遷」 油木恒久 2003 41p
[申込先：ロータリー文庫 (コピー)]
- ◎ 「ROTARYが楽しく身につく本 (II) 基本を正しく理解しよう」 松島正康 1999 120P
[申込先：高岡RC FAX (0766) 25-4477]
- ◎ 「ロータリーは家庭から」 小林 博 2003 40P
[申込先：札幌がんセミナー FAX (011) 222-1526]
- ◎ 「ロータリーの会員増強ガイドライン」 D.2510 2003 10P
[申込先：札幌がんセミナー FAX (011) 222-1526]
- ◎ 「ロータリーあれこれ」 青森RC 1991 20P
[申込先：ロータリー文庫 (コピー)]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-3 abc会館7F
TEL(03)3433-6456 FAX(03)3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>
開館=午前10時～午後5時 休館=土・日・祝祭日

掲示板

・例会変更のご案内

★羽幌 R C	5月16日(日)	第1グループ・ワークショップin留萌 13:30~
	5月22日(土)	場所:留萌市中央公民館
★芦別 R C	5月9日(日)	創立25周年記念例会・懇親会
		第2グループ合同例会 16:00~
		場所:北の京芦別
	5月14日(金)	休会(5月9日の振替)
	5月21日(金)	観桜会(夜間例会) 18:00~
		場所:鮨広
★滝川 R C	5月6日(木)	休会(振替休会)
	5月13日(木)	観桜会(夜間例会) 18:00~
		場所:松尾ジンギスカン
	5月27日(木)	休会
★美唄 R C	5月13日(木)	夜間例会 18:30~
	5月27日(木)	休会(創立記念休会)
★江別 R C	5月20日(木)	観桜例会(夜間例会) 18:00~
		場所:よしのバーベキュー
★江別西 R C	5月4日(火)	休会(法定休日のため)
	5月8日(土)	観桜例会 16:00~
		場所:錦山天満宮
	5月11日(火)	休会(5月8日の振替)
★岩見沢東 R C	5月4日(火)	休会(法定休日のため)
	5月25日(火)	休会(定款第5条第1節による)
★当別 R C	5月4日(火)	休会(法定休日のため)
★千歳セントラル R C	5月4日(火)	休会(法定休日のため)
	5月25日(火)	休会
★白老 R C	5月4日(火)	休会(法定休日のため)
	5月11日(火)	観桜会(夜間例会) 18:00~
		場所:白老八幡神社境内
★苦小牧東 R C	5月13日(木)	新入会員歓迎会(夜間例会) 18:00~
		場所:グランドホテルニュー王子1F「桃苑」
	5月27日(木)	休会(定款第5条第1節による)
★苦小牧北 R C	5月4日(火)	休会(法定休日のため)
	5月18日(火)	夜間例会 18:00~
	5月25日(火)	休会(定款第5条第1節による)

・クラブ幹事変更のお知らせ

札幌幌南RCの村上恒明幹事が退会され下記の方に変更となりましたのでご連絡致します。

新クラブ幹事: 鎌田 洋 会員(人間ドック経営)

勤務先: 医療法人社団 円山クリニック 理事顧問

〒064-0951 札幌市中央区宮の森1条5丁目1-12-104

TEL 011-641-5171 FAX 011-611-9738

・地区組織図変更のお知らせ

地区ライラ委員会の関野喜隆委員(札幌手稻RC)が退会されましたので、地区名簿の訂正をお願い致します。

3月会員数・出席率

グループ	クラブ名	例会数	会員数				出席率
			03.7.1	04.3.31	増減	内女性	
1	深川	4	43	41	-2	2	83.89
	幌	4	47	47	0	1	77.77
	妹背牛	4	10	10	0	0	90.00
	小平	4	16	16	0	0	71.88
	留萌	4	64	63	-1	0	90.74
	小計		180	177	-3	3	82.86
2	赤平	5	35	36	1	2	81.38
	芦別	4	58	55	-3	0	92.50
	砂川	4	55	55	0	0	95.28
	滝川	4	109	107	-2	2	75.00
	小計		257	253	-4	4	86.04
3	美唄	4	47	43	-4	0	83.43
	江別	4	46	45	-1	1	86.36
	江別西	4	40	37	-3	3	92.57
	岩見沢	4	100	101	1	0	88.06
	岩見沢東	5	34	36	2	3	86.06
	栗沢	4	33	31	-2	2	94.35
4	栗山	4	32	32	0	2	92.93
	当別	5	42	38	-4	0	83.08
	小計		374	363	-11	11	88.36
	札幌	4	113	126	13	0	98.41
	札幌あけぼの	4	18	17	-1	1	100.00
5	札幌はまなす	5	30	29	-1	5	67.41
	札幌北	5	54	54	0	5	91.15
	札幌モーニング	4	60	62	2	0	70.49
	札幌西	4	74	75	1	2	92.06
	札幌西北	4	50	49	-1	2	93.31
	札幌手稻	3	44	42	-2	1	100.00
6	小計		443	454	11	16	89.10
	札幌東	4	118	125	7	0	99.79
	札幌清田	4	29	27	-2	5	100.00
	札幌幌南	4	81	74	-7	0	100.00
	札幌真駒内	4	46	46	0	2	95.61
	札幌南	5	90	93	3	0	96.15
7	札幌大通公園	4	19	19	0	4	69.74
	札幌セントラル	5	19	19	0	6	69.50
	新札幌	4	36	36	0	1	83.92
	小計		438	439	1	18	89.34
	岩内	4	35	34	-1	0	79.02
	俱知安	5	57	57	0	4	72.32
8	小樽	4	88	84	-4	0	87.14
	小樽南	4	86	85	-1	0	84.74
	小樽銭函	4	22	23	1	3	76.09
	蘭越	5	15	15	0	0	80.00
	余市	5	46	43	-3	4	83.00
	小計		349	341	-8	11	80.33

グループ	クラブ名	例会数	会員数				出席率
			03.7.1	04.3.31	増減	内女性	
7	千歳	3	72	70	-2	2	84.50
	千歳セントラル	4	31	30	-1	0	86.70
	恵庭	4	50	50	0	0	81.39
	北広島	4	15	18	3	2	89.70
	長沼	5	17	20	3	4	89.60
	由仁	3	16	16	0	0	82.81
8	小計		201	204	3	8	85.78
	えりも	4	23	25	2	0	90.00
	三石	5	18	18	0	1	91.11
	様似	5	20	19	-1	2	69.30
	静内	5	68	70	2	0	81.17
	浦河	4	42	42	0	1	93.33
9	小計		171	174	3	4	84.98
	伊達	4	55	57	2	0	73.26
	室蘭	4	56	55	-1	0	86.58
	室蘭東	4	48	47	-1	0	89.40
	室蘭北	4	39	38	-1	2	80.92
	登別	5	39	40	1	2	85.00
10	洞爺湖	4	12	11	-1	0	90.90
	小計		249	248	-1	4	84.34
	函館	4	101	102	1	0	78.88
	函館亀田	5	47	46	-1	1	74.78
	森	5	48	48	0	0	82.00
	七飯	5	29	30	1	0	73.00
11	長万部	4	12	13	1	0	73.07
	小計		237	239	2	1	76.35
	江差	5	21	18	-3	0	75.00
	函館五稜郭	4	64	69	5	0	87.50
	函館東	4	60	57	-3	6	79.91
	函館北	4	43	39	-4	0	82.15
12	上磯	4	33	30	-3	3	72.40
	松前	4	9	9	0	1	66.67
	小計		230	222	-8	10	77.27
	白老	5	32	33	1	2	71.50
	苦小牧	4	61	59	-2	0	77.77
	苦小牧東	4	33	30	-3	3	86.15
13	苦小牧北	4	49	45	-4	2	97.36
	小計		175	167	-8	7	83.20
	合計		3,304	3,281	-23	97	84.43

地区カレンダー（5月・6月）

5月		6月 ロータリー親睦活動月間	
1(土)		1(火)	
2(日)		2(水)	
3(月)	憲法記念日	3(木)	
4(火)	国民の休日	4(金)	第7グループ合同例会（千歳全日空ホテル）
5(水)	子どもの日	5(土)	岩見沢RC創立50周年記念式典 (ホテル・サンプラザ)
6(木)		6(日)	
7(金)		7(月)	
8(土)	帰国ロータリー財団学友報告会 (サッポロルネッサンスホテル)	8(火)	第10・11グループ合同例会 (ホテル函館ロイヤル)
9(日)	第2グループ・合同例会（北の京芦別）	9(水)	
10(月)		10(木)	
11(火)		11(金)	
12(水)		12(土)	財団奨学生壮行会
13(木)		13(日)	
14(金)		14(月)	
15(土)	栗沢RC創立40周年記念式典 (栗沢町立町民センター)	15(火)	
16(日)	第1グループ・ワークショップ (留萌市中央公民館)	16(水)	
17(月)		17(木)	
18(火)		18(金)	
19(水)		19(土)	新札幌RC創立20周年記念式典（シェラトンホテル札幌） 地区IAC年次大会
20(木)		20(日)	地区IAC年次大会
21(金)		21(月)	
22(土)	国際大会ROTEX全国会議	22(火)	
23(日)	国際大会（大阪）	23(水)	
24(月)	国際大会（大阪）	24(木)	
25(火)	国際大会（大阪）	25(金)	
26(水)	国際大会（大阪）	26(土)	新旧ガバナー補佐・地区委員長合同会議（札幌市）
27(木)		27(日)	
28(金)		28(月)	
29(土)	地区RAC年次大会 (赤平市エルム高原家族旅行村)	29(火)	
30(日)		30(水)	佐藤ガバナー年度終了
31(月)	第3回規定審議会代表議員会議（東京）		